

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	生理学 I	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT・1年
				曜日・時限	月曜・1限
担当教員	杉野潤也				
授業概要	生理学では、身体のしくみを学びます。生理学を学んでおくと、専門分野の学習に役立ちます。授業は、みなさんが理解できるように「きほんのき」となる重要ポイントを中心に進めます。				
学習目標	生理学の重要ポイントが理解できるようになる。 国家試験問題が解けるようになる。				
回数				担当教員	
1回目	オリエンテーション、生命現象と人体(第1章 3～12ページ)			杉野潤也	
2回目	細胞の機能と構造2(第2章 16～19ページ)			杉野潤也	
3回目	神経の興奮伝導と末梢神経2(第3章 23～26ページ)			杉野潤也	
4回目	中枢神経系1(第4章 33～36ページ)			杉野潤也	
5回目	中枢神経系3(第4章 38～42ページ)			杉野潤也	
6回目	中枢神経系5(第4章 44～48ページ)			杉野潤也	
7回目	筋と骨1(第5章 53～57ページ)			杉野潤也	
8回目	筋と骨3(第5章 62～69ページ)			杉野潤也	
9回目	感覚2(第6章 74～84ページ)			杉野潤也	
10回目	血液1(第7章 86～92ページ)			杉野潤也	
11回目	血液3(第7章 96～100ページ)			杉野潤也	
12回目	心臓と循環2(第8章 106～109ページ)			杉野潤也	
13回目	心臓と循環4(第8章 114～117ページ)			杉野潤也	
14回目	呼吸とガスの運搬1(第9章 131～135ページ)			杉野潤也	
15回目	呼吸とガスの運搬3(第9章 138～140ページ)			杉野潤也	
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学 生理学 第5版. 医学書院				
成績評価	定期テスト80%、確認テスト20% 欠席1回で減点3、遅刻1回で減点1				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>生理学は身体のしくみを学びますが、何よりも身体のしくみを理解することが大切になります。まずは、生理学の知識の基本を押さえて、教科書の重要ポイントを理解しましょう。授業では、みなさんが理解するのに役立つようにプリントを用意してあります。プリントは毎回の授業でその都度、配布します。このプリントについては、必ず復習を行ってください。専門用語が多く出てくる生理学を理解するためには復習が不可欠です。成績は基本的に確認テストと期末テストで判断します。確認テストは毎回の授業終盤にて実施予定です。欠席1回で3点、遅刻1回につき、1点が減点されます。学生心得に従って、積極的に学んでください。授業中、特別の許可なしに飲食、携帯・スマートフォン等の操作は厳禁です。電源を切って授業を受けてください。よろしくお願いします。</p>					

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	生理学Ⅱ	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT・1年
				曜日・時限	月曜・3限
担当教員	杉野潤也				
授業概要	生理学では、身体のしくみを学びます。生理学を学んでおくと、専門分野の学習に役立ちます。授業は、みなさんが理解できるように「きほんのき」となる重要ポイントを中心に進めます。				
学習目標	生理学の重要ポイントが理解できるようになる。 国家試験問題が解けるようになる。				
回数				担当教員	
1回目	オリエンテーション、細胞の機能と構造1(第2章 13～16ページ)			杉野潤也	
2回目	神経の興奮伝導と末梢神経1(第3章 21～23ページ)			杉野潤也	
3回目	神経の興奮伝導と末梢神経3(第3章 26～31ページ)			杉野潤也	
4回目	中枢神経系2(第4章 36～38ページ)			杉野潤也	
5回目	中枢神経系4(第4章 42～44ページ)			杉野潤也	
6回目	中枢神経系6(第4章 48～51ページ)			杉野潤也	
7回目	筋と骨2(第5章 57～62ページ)			杉野潤也	
8回目	感覚1(第6章 71～74ページ)			杉野潤也	
9回目	感覚3(第6章 75～84ページ)			杉野潤也	
10回目	血液2(第7章 93～96ページ)			杉野潤也	
11回目	心臓と循環1(第8章 102～105ページ)			杉野潤也	
12回目	心臓と循環3(第8章 103～114ページ)			杉野潤也	
13回目	心臓と循環5(第8章 117～128ページ)			杉野潤也	
14回目	呼吸とガスの運搬2(第9章 134～138ページ)			杉野潤也	
15回目	呼吸とガスの運搬4(第9章 140～143ページ)			杉野潤也	
教科書及び 参考書	標準理学療法学・作業療法学 生理学 第5版. 医学書院				
成績評価	定期テスト80%、確認テスト20%、欠席1回で減点3、遅刻1回で減点1				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>生理学は身体のしくみを学びますが、何よりも身体のしくみを理解することが大切になります。まずは、生理学の知識の基本を押さえて、教科書の重要ポイントを理解しましょう。授業では、みなさんが理解するのに役立つようにプリントを用意してあります。プリントは毎回の授業でその都度、配布します。このプリントについては、必ず復習を行ってください。専門用語が多く出てくる生理学を理解するためには復習が不可欠です。成績は基本的に確認テストと期末テストで判断します。確認テストは毎回の授業の終盤で実施します。欠席1回で3点、遅刻1回につき、1点が減点されます。学生心得に従って、積極的に学んでください。授業中、特別の許可なしに飲食、携帯・スマートフォン等の操作は厳禁です。電源を切って授業を受けてください。よろしくお願ひします。</p>					

心理学概論(1670)		木村洋太		併修科目・必修	
				1年	
				PT月曜4限 OT月曜3限	
授業のねらい	現代社会が抱えるさまざまな問題を心理学の観点からアプローチできるようここでは心理学全体を見渡すことを目的とする。そこで、心理学とは何か、から始まり、心理学分野を「心の仕組み」、「心の問題を紐解く」、「心のケアと支援」、という3つの大きな領域から考え、心理学の成り立ち、人の心の基本的な仕組み及び働きについて学修していく。本科目を学ぶことで、心理学とはどのような学問か、その成り立ち体系を知ることができ、かつ考え方が理解できる。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	各発達段階の特徴について述べよ。	下書	6月18日(金) 17:00	
	(ポイント)	乳幼児期・児童期・青年期・壮年期・老年期など発達段階特有の身体的・心理的特徴について述べ、さらに発達段階でどんな問題行動があるか考察し、その対処法について述べること。	清書	7月16日(金) 17:00	
	レポート 2				
	(ポイント)				
	科目終了試験	1.人格の諸理論(類型論・特性論・力動論のそれぞれについて理解する) 2.人間の感覚・知覚・認知の特質について 6.心理療法について			科目終了試験7月26日(月) 実施予定
期末試験 スクーリング修了試験	詳細は、後日発表				
1	4月12日	オリエンテーション・自己紹介・心理学とは??			
2	4月19日	発達の定義、発達段階とはなにか。乳児期の心身の発達と課題			
3	4月26日	幼児期の心身の発達と課題			
4	5月10日	児童期の心身の発達と課題			
5	5月17日	青年期の心身の発達と課題			
6	5月24日	壮年期と老年期の心身の発達と課題			
7	5月31日	下書きレポート作成 * 6月18日(金) 17:00 締め切り			
8	6月7日	学修のポイント1: 人格の諸理論について。講義と演習			
9	6月14日	学修のポイント1: 人格の諸理論について。レポート作成と提出			
10	6月21日	学修のポイント2: 人間の感覚・知覚・認知の特質について。講義とデモ視聴			
11	6月28日	学修のポイント2: 人間の感覚・知覚・認知の特質について。レポート作成と提出			
12	7月5日	清書レポート作成 * 7月16日(金) 17:00 締め切り			
13	7月12日	学修のポイント6: 心理療法について。講義			
14	7月19日	学修のポイント6: 心理療法について。レポート作成と提出			
15	7月26日	「心理学概論(1670)」科目終了試験(持ち込み不可)			
		期末試験			
成績 評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1200字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備 考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学習のポイントの〆切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回るとことになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

ボランティア論(1151)		大兼健寛		併修科目・必修	
				PT・OT1年	
				PT火曜1限	OT火曜2限
授業のねらい	「何か自分たちにもできることがあるに違いない」、「他者や社会の助けになりたい」という内的動機に支えられた活動には、そのための準備、トレーニング、実践体験の裏づけが必要である。ボランティアについての基礎理論を学習した上で、現場でのニーズの把握、適切な組織構成などの実践理論を、様々な過去のボランティア活動(災害援助活動、社会福祉活動など)を基に学習し、より効果的なボランティア活動を行う上で必要なことをディスカッションを交えながら考察していく。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	「ボランティア活動」の自発性とボランティア活動を推進するNPOの関係について述べよ。」	下書き	5月28日(金)9:30	
	(ポイント)	ボランティアの核となるボランティアを支える自発性について述べ、歴史的展開についても言及すること。また、現代社会においてNPOが担う役割や意義を明確にしながら、自己の体験や考えについても述べること。	清書	7月2日(金)9:30	
	レポート 2		下書き		
	(ポイント)		清書		
	科目終了試験	2.高齢者とボランティアの関係について 3.ボランティアと行政の関係について 6.ボランティア活動を行う際の留意点について	科目終了試験 7月20日(火)実施予定		
期末試験・スクーリング終了試験	詳細は、後日発表				
1	4月6日	オリエンテーション・ボランティアのイメージと実像			
2	4月13日	ボランティアの歴史的展開・1			
3	4月20日	ボランティアの歴史的展開・2			
4	4月27日	NPOの役割と意義			
5	5月11日	ボランティア活動の実状			
6	5月18日	下書きレポート作成			
7	5月25日	学習のポイント・2 高齢者とボランティアの関係性について			
8	6月1日	学習のポイント・2 レポート作成&提出〆切			
9	6月8日	学習のポイント・3 ボランティアと行政について			
10	6月15日	学習のポイント・3 レポート作成&提出〆切			
11	6月22日	清書レポート作成			
12	6月29日	学習のポイント・6 ボランティア活動を行う際の留意点について			
13	7月6日	学習のポイント・6 レポート作成&提出〆切			
14	7月13日	科目終了試験対策			
15	7月20日	「ボランティア論(1151)」科目終了試験(持ち込み不可)			
		期末試験			
成績評価	出席率	30点 80%以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1250字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。 レポート・学習のポイントの〆切は厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回るとことになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	検査・測定法 I	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT1・前期
				曜日・時限	火 2限
担当教員	中東 大				
授業概要	理学療法士が患者を受け持った時に初めて行うことが評価である。そして評価は理学療法介入や、理学療法終了時においても行うが、その評価の中に「検査・測定」がある。つまり「検査・測定」は理学療法士にとって基本中の基本になる。1年次では評価とは何か。また理学療法士が行う検査・測定にはどのようなものがあるかを学習する。そして実際に簡単な「検査・測定」の実技を行う。				
学習目標	①理学療法士の評価とは何かを理解する。なぜ検査、測定を行うのか理解できる。 ②評価における情報収集、検査・測定の内容を理解することができる。 ③簡単な検査・測定を実施し、内容を解釈することができる。 ④簡単な人体構造とフィジカルアセスメントを理解することができる。				
回数					担当教員
1回目	オリエンテーション、評価の意義と目的、障害の概念モデル				中東 大
2回目	評価総論(記録、問題リストの整理、評価の環境)など				中東 大
3回目	情報収集①(医療情報、病歴の取り方、現症)について				中東 大
4回目	情報収集②(観察・検査・測定、臨床検査)について				中東 大
5回目	バイタルサインについて①(体温、脈拍、血圧、呼吸についての理論)				中東 大
6回目	バイタルサインについて②(体温、脈拍、血圧、呼吸の実技)、小テスト①				中東 大
7回目	フィジカルアセスメント①(栄養について)				中東 大
8回目	フィジカルアセスメント②(皮膚、褥瘡について)				中東 大
9回目	フィジカルアセスメント③(排泄、浮腫について)				中東 大
10回目	フィジカルアセスメント④(嚥下について)				中東 大
11回目	フィジカルアセスメントまとめ(フィジカルアセスメントを用いた症例検討)、小テスト②				中東 大
12回目	深部腱反射、病的反射の理論と実技				中東 大
13回目	四肢長・周径測定の意義と実技				中東 大
14回目	今までに学習した知識を用いてのケーススタディー				中東 大
15回目	今まで学習した知識の総復習				中東 大
教科書及び参考書	理学療法評価学第6版 看護がみえるvol.1 基礎看護技術 看護がみえるvol.3 フィジカルアセスメント				
成績評価	定期試験(80%)、小テスト2回(10%×2)、出席について(欠席1回3点減、遅刻1回1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
予定にない実技は事前に連絡しますが、「検査・測定」は実技がつきものです。9階治療室か8階機能訓練室での授業が多くなります。常に運動ができる用意をしておいてください。また、この授業の内容は、1~4年次の実習全てにおいて非常に重要な知識になります。実習の際は実際に患者に触れるつもりで意識を高く持って取り組んでください。そして、この授業で扱う医学的知識は2年次以降で学ぶ疾患系授業の導入的な内容になるので意欲的に勉強してください。 ※新型コロナウイルス感染防止または進行状況により内容が変わることがあります。					

2021年度 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	体表解剖学 I	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT I・1年次
				曜日・時限	火曜日 3・4限
担当教員	宮澤 幸児、水野靖廣				
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士に必要な知識(骨、関節、筋肉など)を教科書や標本を使いスケッチにて覚えてもらいます。 ・作成したスケッチを教員に提出しフィードバックを受け理解を深めます。 ・骨模型にテープなどを貼り立体的に理解してもらいます。 ・小テストを実施し理解を深めてもらいます。 				
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 解剖学に基づき、筋の走行を理解し特徴を説明することができる。 2. 解剖学に基づき、関節を理解し特徴を説明することができる。 3. 机上の知識ではなく、骨模型に正確に筋の走行を表現することができる。 4. 触察に知識を活かすことができる。 				
回数					担当教員
1回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (骨盤大腿前面 スケッチ①)			水野 靖廣
2回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (骨盤大腿前面 スケッチ②)			水野 靖廣
3回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (骨盤大腿後面 スケッチ①)			宮澤 幸児
4回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (骨盤大腿後面 スケッチ②)			宮澤 幸児
5回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (下腿前面 スケッチ①)			水野 靖廣
6回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (下腿前面 スケッチ②)			水野 靖廣
7回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (下腿後面 スケッチ①)			宮澤 幸児
8回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (下腿後面 スケッチ②)			宮澤 幸児
9回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (体幹前面 スケッチ①)			水野 靖廣
10回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (体幹前面 スケッチ②)			水野 靖廣
11回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (体幹後面 スケッチ③)			宮澤 幸児
12回目	下肢 確認テスト及び共有				宮澤 幸児
13回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (肩関節後面 スケッチ①)			水野 靖廣
14回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (肩関節後面 スケッチ②)			水野 靖廣
15回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (肘関節前面 スケッチ①)			宮澤 幸児
16回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (肘関節前面 スケッチ②)			宮澤 幸児
17回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (肘関節後面 スケッチ①)			水野 靖廣
18回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (肘関節後面 スケッチ②)			水野 靖廣
19回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (手関節前後面 スケッチ①)			宮澤 幸児
20回目	基礎知識の向上	骨、筋の構造及び名称 (手関節前後面 スケッチ②)			宮澤 幸児
21回目	上肢 確認テスト及び共有				水野 靖廣
22回目	股関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認①			宮澤、水野
23回目	股関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認②			宮澤、水野
24回目	股関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認③			宮澤、水野
25回目	膝関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認①			宮澤、水野
26回目	膝関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認②			宮澤、水野
27回目	膝関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認③			宮澤、水野
28回目	肩関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認①			宮澤、水野
29回目	肩関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認②			宮澤、水野
30回目	肩関節周囲	骨模型を用いて骨格及び筋肉の走行を確認③			宮澤、水野
教科書及び参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・プロメテウス解剖学アトラス解剖学総論/運動器系 ・標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 解剖学 第5版 ・骨格筋の形と触察法 ・スケッチ：セロハンテープ、色鉛筆、はさみ、スケッチブック(B4) ・触 察：ポスカ(参考)、ハーフパンツ、バスタオル 				
成績評価	定期試験(60%)+小テスト(40%) ※出席について(欠席1回3点減、遅刻1回1点減)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<ul style="list-style-type: none"> ・骨・関節・筋を作成することで、骨や筋の形、部位名を覚えてもらうのはもちろん、どの筋によってどの関節が動くのかを理解できるように積極的に取り組みましょう。 ・基礎中の基礎の科目です。初めての医療系科目で大変だと思いますが今後の講義に大きく影響しますので集中して取り組みましょう。 ・授業進度、感染拡大防止など必要に応じシラバスを変更することがありますがご理解をお願いします。 					

2021年度 理学・作業名古屋専門学校

科目名	表現法	開講年次	PT1前期	水曜 1限
担当教員	富久 哲郎			
講義概要	理学療法士・社会人になるために必要な知識の習得方法と技能の表現方法、効果的な学習方法やレポートでの表現方法を学び、それらを基にグループで協力して1つの課題をまとめ、プレゼンテーションを行う。			
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 理学療法士・社会人になるために必要なことについて理解する 2. 効率的な知識の習得方法および表現方法を学ぶ 3. レポートの書き方と表現方法を学ぶ 4. グループ学習とプレゼンテーションを学ぶ 			
回数				担当教員
1回目	理学療法士になるために必要なこと① ブルームの教育目標分類			富久哲郎
2回目	理学療法士になるために必要なこと② 理学療法評価の目的			富久哲郎
3回目	理学療法士になるために必要なこと③ ICFの理解			富久哲郎
4回目	社会人になるために必要なこと① 社会で求められている力			富久哲郎
5回目	社会人になるために必要なこと② 理学療法士の職業倫理ガイドライン			富久哲郎
6回目	社会人になるために必要なこと③ 社会人としての姿勢とマナー			富久哲郎
7回目	科学的勉強法Ⅰ 記憶の生理学			富久哲郎
8回目	科学的勉強法Ⅱ 繰り返しの効果			富久哲郎
9回目	科学的勉強法Ⅲ 復習の効果			富久哲郎
10回目	レポートの書き方Ⅰ 作文、レポート、論文の違い			富久哲郎
11回目	レポートの書き方Ⅱ ダメレポートのならないための最低ライン			富久哲郎
12回目	レポートの書き方Ⅲ レポートの標準的な体裁			富久哲郎
13回目	グループ学習① KJ法を用いグループの考えをまとめる			富久哲郎
14回目	グループ学習② 発表のためにグループの学生は何をすべきか			富久哲郎
15回目	プレゼンテーション グループ学習で学んだことを発表する			富久哲郎
教科書及び参考書	配付資料(プリント)			
教授方法	講義と発表			
教材	特になし			
成績評価	本試験(60%)、発表(20%)出席率(11%;欠席1回3%減、遅刻1回1%減)、授業態度・提出物(9%)			
学生へのメッセージ(受講に際する留意点など)				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 理学療法士・社会人になるために必要なことを学ぶ。 2. 理学療法士・社会人として必要な知識の習得方法を学び、これからの学習に活用できるようにする。 3. レポート作成に必要な文章表現を学ぶ。 4. 症例報告会でのプレゼンテーションが行えるよう学習する。 				

2021年度 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	生物学	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT1
				曜日・時限	水曜 2限
担当教員	村田 薫克				
授業概要	<p>バイオテクノロジーの基礎となる知識を学び、医学でどのように使われているのかを理解します。人間の体の中で起きている現象を理解し、その反応の変化を学習しましょう。バイオメカニクスがどのように用いられているか理解する。力学の基礎を理解し、なぜ人が歩行できるのかを、力学的に解釈できるよう学習していく。</p>				
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生物学の基礎を理解する。 2. バイオメカニクスがどのような分野で活用されているか理解する。 3. 人間の動きに関して理解する。 4. テコの原理、及び関節モーメントが説明できる。 5. 歩行を力学的に理解できる。 				
回数					担当教員
1回目	生物学とは(細胞の基本構造の理解)				村田 薫克
2回目	生物学の基礎(細胞から組織、器官)				村田 薫克
3回目	細胞を構成する主な分子と代表的な働き(身体の構成を原子や分子か考える)				村田 薫克
4回目	細胞間、細胞内の情報伝達1(伝達物質について考える)				村田 薫克
5回目	細胞間、細胞内の情報伝達2(ホルモンと神経の違いについて)				村田 薫克
6回目	バイオテクノロジーまとめ(興味あることを調べ発表会を行います)				村田 薫克
7回目	バイオテクノロジー発表会(小グループでの発表会です)				村田 薫克
8回目	運動・動作とは(慣性の法則など)				村田 薫克
9回目	力の合成と分解1・2(平行四辺形で考える)				村田 薫克
10回目	生体におけるテコ 基礎1(力の方向、ベクトルについて)				村田 薫克
11回目	生体におけるテコ 基礎2(体への力の伝わり方)				村田 薫克
12回目	生体におけるテコ 基礎3(負荷の方向とモーメントアーム)				村田 薫克
13回目	関節モーメントと筋活動1・2(筋の付き方による力の変化)				村田 薫克
14回目	関節の動き(関節の動きとモーメントアーム)				村田 薫克
15回目	力学まとめ(小テスト)				村田 薫克
教科書及び参考書	・配布資料(随時)				
成績評価	課題レポート(30%)、課題発表(20%)、定期試験(50%) 欠席は3点、遅刻は1点減点します。				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
<p>生物を作っている物質から、体の中で起きていることを考え、化学変化がいかに多く起きているのかを理解してほしいと思います。</p> <p>薬を使うとなぜ元気になるのかを根本的に細胞の変化から理解できるようにしましょう。</p> <p>基本的な人間の動きについて考えます。どうして動けるかを力学的な観点から学んでいきましょう。</p> <p>人間の構造を理解し、効率の良い運動をこの原理から考えられると、より運動が楽しく理解できるのではないのでしょうか。</p> <p>スポーツなどどこを変化させると効率よく成果が出るのかを運動学から理解していけると嬉しいです。</p> <p>配布資料を忘れた場合は減点の対象とします。忘れ物がないよう平日頃より意識して行動をとってください。</p>					

社会福祉入門(1011)		吉安功一		併修科目・必修	
				1年	
				PT水曜4限 OT水曜3限	
授業のねらい	少子高齢化の進むわが国は、ますます福祉重視型の社会をめざしている。これから社会福祉に関わる仕事をめざす学生のために、福祉の基本や関連する職業にはどのようなものがあるのか、社会的に見て福祉とは何か、そして、福祉の職業に従事するためにはどのような資格があるのか、各々の福祉領域で必要不可欠な能力とは何か等を学修する。また同時に、これまでの福祉理念の変遷を概観し、急速に変化していく現代社会における、これからの福祉のあり方について考える。				
教科書・資料	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	福祉サービスの利用者を支えるためのしくみが定められた背景とそのしくみの概要について述べよ。	下書 5月26日(水)		
	(ポイント)	措置制度の仕組みについて理解し、なぜ措置瀬度から契約制度へ移行するに至ったのか理由を考えること。	清書 6月23日(水)		
	科目終了試験4	社会福祉を支える仕組みについて →社会福祉の背景となる原理について把握し、「なぜ福祉が必要なのか」につなげること	7月21日(水) 実施予定		
	科目終了試験5	わが国における貧困をめぐる現状について →女性や子ども、高齢者など現代における貧困の現状について把握しておく			
	科目終了試験6	地域福祉の意義とその担い手について →在宅福祉サービスだけでなく、地域住民のつながりの再構築について検討すること			
	期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表			
1	4月7日	ガイダンス			
2	4月14日	措置制度の仕組みとその課題			
3	4月21日	措置制度から契約制度へ・利用者を支える仕組み			
4	4月28日	利用者を支える仕組み・まとめ			
5	5月12日	下書きレポート作成			
6	5月19日	科目修了試験対策4			
7	5月26日	科目修了試験対策4 作成			
8	6月2日	科目修了試験対策5			
9	6月9日	科目修了試験対策5 作成			
10	6月16日	清書レポート作成			
11	6月23日	科目修了試験対策6			
12	6月30日	科目修了試験対策6 作成			
13	7月7日	社会福祉の目的とノーマライゼーション			
14	7月14日	科目修了試験対策			
15	7月21日	「社会福祉入門(1011)」科目終了試験(持ち込み不可)			
		期末試験			
成績評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1200字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。 レポート・学習のポイントは厳守すること。期限を守れなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回るとことになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	運動学 I	授業 形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT I・1年次
				曜日・時限	木曜日・1限
担当教員	水野 靖廣				
授業概要	理学療法士の対象は多岐にわたりますが、目的の一つとして「基本的動作能力の回復を図る」ことが挙げられます。基本的動作能力を回復させるためには、人体の構造を理解し適切なアプローチをする必要があります。今回学ぶ運動学はその基盤となる学問です。知識を深め異常運動から原因を分析する能力を身に付け改善、回復を促せるスペシャリストを目指します。				
学習目標	①身体運動に必要な力学の基礎知識を理解する。 ②可動関節の分類と関節運動学に基づく関節包内運動を理解する。 ③骨格筋の基本構造と収縮様式を理解する。 ④各関節運動の靭帯および筋の作用を理解する。 ⑤国家試験の出題範囲および内容を理解する。				
回数					担当教員
1回目	運動器の構造と機能① 骨運動学に基づく運動と関節方内運動について				水野 靖廣
2回目	運動器の構造と機能② 関節運動方向、骨格筋について				水野 靖廣
3回目	上肢 概要、構造、関節運動、筋① 肩関節複合体の構造を理解する				水野 靖廣
4回目	上肢 概要、構造、関節運動、筋② 肩関節複合体の関節運動を理解する				水野 靖廣
5回目	上肢 概要、構造、関節運動、筋③ 肩関節複合体の関節運動を理解する				水野 靖廣
6回目	上肢 概要、構造、関節運動、筋④ 肘関節複合体の構造を理解する				水野 靖廣
7回目	上肢 概要、構造、関節運動、筋⑤ 肘関節複合体の関節運動を理解する				水野 靖廣
8回目	上肢 確認テスト まとめ及び共有				水野 靖廣
9回目	下肢 概要、構造、関節運動、筋① 股関節複合体の構造を理解する				水野 靖廣
10回目	下肢 概要、構造、関節運動、筋② 股関節複合体の関節運動を理解する				水野 靖廣
11回目	下肢 概要、構造、関節運動、筋③ 膝関節複合体の構造を理解する				水野 靖廣
12回目	下肢 概要、構造、関節運動、筋④ 膝関節複合体の関節運動を理解する				水野 靖廣
13回目	下肢 概要、構造、関節運動、筋⑤ 足関節の構造と関節運動を理解する				水野 靖廣
14回目	下肢 確認テスト まとめ及び共有②				水野 靖廣
15回目	まとめ、定期試験対策				水野 靖廣
教科書及び参考書	基礎運動学 第6版 補訂(中村 隆一著、医歯薬出版株式会社)				
成績評価	定期テスト80%、確認テスト20%、出席(欠席1回3点減点、遅刻1回1点減点)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
座学のみでなく実技を交えて展開していきます。そのため皆さんの協力が必要となります。 運動学は解剖学、生理学に並び理学療法において「要」となる学問です。当然、国家試験においても出題率が非常に高いです。また、起居動作、歩行、応用動作などの基礎を1年次は学んでいきます。運動学の基礎が理解出来ていないと今後の講義が全く理解出来なくなります。運動学の重要性を理解し積極的に取り組み1回1回の授業を大切にしてください。 なお、授業内容及び進度は皆さんの理解度や感染症の状況などで随時変更する場合があります。その際は事前に連絡します。					

令和3年度 理学・作業名古屋専門学校

科目名	リハビリテーション医学概論	開講年次	PT1前期	木2限
担当教員	村田薫克			
講義概要	リハビリテーションの理念をはじめとして、成立過程、障害者の実態、評価、治療などについて講義をする。			
学習目標	リハビリテーション医学・医療が対象としている障害者は、複数の併存疾患をもつ高齢者や、難病を抱える人々が多くなり、社会的に自立生活を営むことが一層困難になっている。そこで、①障害者復権の哲学、②社会復帰をめざす目標を実現するためのリハビリテーション技術、③病気に対する集学的アプローチと障害者に対する評価や治療アプローチ、④広範な社会福祉に関する知識などの理解・修得を学習目標とする。			
回数				担当教員
1回目	リハビリテーションの理念(定義、障害者の復権とその源泉、)			村田薫克
2回目	リハビリテーションの対象と障害者の実態(関連職種と主な疾患)			村田薫克
3回目	障害の階層とアプローチについて、(ICFの分類とアプローチ1)			村田薫克
4回目	障害の階層とアプローチについて、(ICFの分類とアプローチ2)			村田薫克
5回目	リハビリテーション評価学①(障害の評価、主訴から既往歴)			村田薫克
6回目	リハビリテーション評価学②(問題志向型診療、SOAPの書き方)			村田薫克
7回目	リハビリテーション評価学③(身体計測、運動学、身体所見について)			村田薫克
8回目	リハビリテーション評価学④(バイタルサインから腱反射について)			村田薫克
9回目	リハビリテーション評価学⑤(運動機能、感覚障害、疼痛について)			村田薫克
10回目	リハビリテーション評価学⑤(小児運動発達と高次脳機能障害について)			村田薫克
11回目	リハビリテーション評価学③(ADLの評価、認知症の評価、電気生理学検査、機能予後学について)			村田薫克
12回目	リハビリテーション治療学(基本的な治療とリスク管理について)			村田薫克
13回目	リハビリテーション治療学(リハビリテーションの流れと目標)			村田薫克
14回目	疾患別リハビリテーション(脳損傷、運動器疾患など)			村田薫克
15回目	総復習			村田薫克
教科書及び参考書	学生のためのリハビリテーション医学概論 第2版 医歯薬出版社 配布プリント			
教授方法	ディスカッションと発表も実施する			
教材	特になし			
成績評価	本試験(80%)、発表提出物(20%) 出席率、態度は減点いたします(欠席1回3%減、遅刻1回1%減)、等			
学生へのメッセージ(受講に際する留意点など)				
<ul style="list-style-type: none"> ・ グループディスカッションを取り入れた授業で、自ら学びリハビリテーション医学についての知識を広めていきましょう。 ・ 2年生では、整形外科や内科学などを学びます。少しでも医学的な単語になれ、スムーズに学習していける基礎的な知識を身につけてほしいと考えます。そのため広く多くの事を説明しますが、完璧に理解する必要はなく、多くの科目でさらに詳細に学習していきます。まず、リハビリテーションとはどんなものなのかを簡単に頭に入れ、今後の道しるべになるよう勉強していきましょう。 ・ また、実技も取り入れて行きますので、頭と体しっかりと使い多くの事を覚えていただければと思います。 				

中国の文化と言語 I (1111)		大兼健寛		併修科目・必修	
				1年	
				PT木曜4限・OT木曜3限	
授業のねらい	中国の言語・文化について、古典から現代中国社会に至るまでを幅広く紹介していく。				
	現代中国語については、自己紹介や軽い会話などが成立する程度には習得してもらう。				
教科書・資料	メインとしては、中国の古典漢籍の訓読・現代語訳を読み、中国を中心とする東洋的思想や文学に触れ、また、様々な時代の文献に目を通し、中国の雄大な歴史の一端を垣間見てほしい。				
	大学指定のテキストを使用するが、他に参考資料も配付する。テキスト所持の可否はその都度伝達する。				
設 題	レポート 1	テーマをひとつ提示し、中国の二つの国・王朝を対比させて述べよ。	下書	6月4日(金)9:30	
	(ポイント)	テーマは政治・経済・文化・民族・風習から、何を取り上げてもよい。例えば、王朝の規模や制度、皇帝(始皇帝と宣統帝)、女性史、服飾など自分が興味を持てるテーマを選んで述べること。	清書	7月9日(金)9:30	
	レポート 2		/		
	(ポイント)				
科目終了試験	学習のポイント・2 第8課の会話を日本語に訳し、万里の長城について述べよ。 学習のポイント・3 第9課の会話を日本語に訳し、首都北京について述べよ。 学習のポイント・4 第11課の会話を日本語に訳し、中国語の簡体字の成り立ちを説明せよ。			科目終了試験7月29日(木)実施予定	
期末試験・スクーリング修了試験	詳細は、後日発表。				
1	4月8日	オリエンテーション、東洋的思想の象徴「儒教」とは？			
2	4月15日	中国の文化・1			
3	4月22日	中国の文化・2			
4	5月6日	中国の文化・3			
5	5月13日	中国文化と東洋文化			
6	5月20日	下書きレポート作成			
7	5月27日	学習のポイント・2 万里の長城について			
8	6月3日	学習のポイント・2 レポート作成&提出締切			
9	6月10日	学習のポイント・3 首都北京について			
10	6月17日	学習のポイント・3 レポート作成&提出締切			
11	6月24日	清書レポート作成			
12	7月1日	学習のポイント・4 簡体字の成り立ち			
13	7月8日	学習のポイント・4 レポート作成&提出締切			
14	7月15日	中国の文化・歴史・文学			
15	7月29日	「中国の文化と言語(1111)」科目終了試験(持ち込み不可)			
		期末試験			
成績評価	出席率	30点 80% 以上、出席すること。不足した場合は一般スクーリングへの参加となります。			
	期末試験	50点 持ち込み:可、論述式			
	授業内評価	20点 レポート・1200字のまとめの内容、提出状況、授業態度を考慮して加算する。			
備考	授業中にレポートを作成する時間を設けます。その時間を有効に使い、早く提出をすることを心がけてください。				
	レポート・学習のポイントのメスは厳守すること。期限を守らなかった者は、反省文を添付して提出すること。授業中の携帯電話の使用、飲食、居眠りは絶対厳禁です(欠席又は遅刻扱いにします)。勝手な私語、指定された座席からの移動も禁じます(くり返し注意しても改善されなければ、反省文・課題などの提出を求めます)。出席は、80%以上が求められます。80%を下回るとことになれば、課題の提出及び一般スクーリングへ参加することになります。				

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	解剖学 I	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PT I・1年
				曜日・時限	金曜日・1時限
担当教員	王 静舒				
授業概要	解剖学は正常な人体の形態と構造を研究する学問である。 解剖学 I では、解剖学総論(組織学と発生学を含む)及び感覚器系、内臓学(循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、生殖器系及び内分泌系)を分担する。 人体および人体を構成している細胞・組織・器官の形態・構造の基本知識を系統的に学ぶ。臓器の働きを理解する基礎を作る。				
学習目標	①細胞の基本構造を理解して、臓器に関する学習に確実な基礎を作る。 ②人体の発生については、胚子期における形態変化を学ぶ。 ③感覚器系では、表皮、視覚器の構造と基本的機能を理解する。 ④循環器系では、心臓、及び全身の動・静脈系を学ぶ。 ⑤呼吸器系では、ガス交換にかかわる肺と気管支の構造を理解する。 ⑥消化器系では、胃、腸等全長約9mの消化管の構造を理解する。 ⑦泌尿器系では、排尿にかかわる構造体を理解する。 ⑧女性の生殖器では、卵巣と子宮の性周期における変化を理解する。 ⑨内分泌系では、各内分泌腺の特徴を学ぶ。				
回数					担当教員
1回目	解剖学総論(Page3-6):解剖学の定義、解剖学の用語				王 静舒
2回目	人体の構成(Page9-13):細胞の構成要素と細胞分裂				王 静舒
3回目	人体の発生(Page21-24):胚子の発生				王 静舒
4回目	感覚器系(外皮)(Page319-326):表皮と真皮、視覚器の基本構造と機能				王 静舒
5回目	感覚器系(嗅覚器、味覚器)(Page330-331):嗅覚器と味覚器の基本構造				王 静舒
6回目	内臓器系Ⅱ循環器系(Page335-340):血管系・心臓の基本構造				王 静舒
7回目	内臓器系Ⅱ循環器系(Page347-350):動脈系一腹大動脈				王 静舒
8回目	内臓器系Ⅱ循環器系((Page354-359):胎生期の循環系とリンパ系				王 静舒
9回目	内臓器系Ⅲ呼吸器系(Page366-367):発声の仕組み・気管と気管支の構造				王 静舒
10回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page370-372):口腔、口蓋と歯の基本構造				王 静舒
11回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page373-375):胃の構造				王 静舒
12回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page378-380):消化腺(肝臓)、胆嚢の構造及び機能				王 静舒
13回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page386-389):尿路の構成				王 静舒
14回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page392-396):女性生殖器				王 静舒
15回目	内臓器系Ⅵ内分泌(Page398-400):下垂体、松果体、甲状腺及び上皮小体				王 静舒
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学 解剖学(第5版)(医学書院)				
成績評価	期末試験(筆記試験)(60%)、授業内確認テスト(15%)及び提出課題(10%)、出席(15%)などで総合的評価				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
①授業前、予習が大事！初耳の言葉を繰り返し音読してみよう					
②授業中、メモ&ノートをしっかりと記録しましょう。授業内容理解に努めましょう					
③授業中、質問に対して積極的に考えて答えましょう					
④授業後、授業内容を振り替えながら、配布資料を完成しましょう					
⑤毎日朝昼晩、最低10分間、解剖学の暗記時間を設けてみましょう					
⑥毎回授業前の小テストを真面目に挑戦してみましょう					

2021年度前期 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	解剖学Ⅱ	授業形態	講義・演習・実習	学科・年次	PTⅠ・1年
				曜日・時限	金曜日・2時限
担当教員	王静舒				
授業概要	解剖学Ⅱでは、解剖学総論で学習した人体を構成している細胞・組織・器官の基本知識を利用して、感覚器系、循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、生殖器系及び内分泌系の正常な構造を学んで、機能との関連性を理解する。				
学習目標	①組織の構成を理解して、臓器に関する学習に確実な基礎を作る。 ②人体の発生については、外・中・内胚葉のどこから分化するかを理解する。 ③感覚器系では、平衡聴覚器の構造と基本機能を理解する。 ④循環器系では、心臓と、脳・上肢・下肢への血液供給を理解する。 ⑤呼吸器系では、発声にかかわる喉頭について理解する。肺の構造を理解する。 ⑥消化器系では、唾液腺・肝臓などの消化腺の構造を理解する。 ⑦泌尿生殖器系の発生、腎臓の構造を理解する。 ⑧男性の生殖器系では、精巣、及び勃起と射精にかかわる構造体を理解する。 ⑨内分泌系では、ホルモンとその主要作用を理解する。				
回数					担当教員
1回目	解剖学総論(Page 6-8): 人体の区分、人体の腔所				王静舒
2回目	人体の構成(Page13-20): 人体の組織と器官、器官系、個体				王静舒
3回目	人体の発生(Page24-36): 器官系の発生(外・中・内胚葉のどこから分るする)				王静舒
4回目	感覚器系(平衡聴覚器)(Page326-330): 平衡聴覚器の基本構造と機能				王静舒
5回目	内臓器系Ⅰ内臓器官の基本構造(Page333-334): 中空性・実質性器官の特徴				王静舒
6回目	内臓器系Ⅱ循環器系(Page340-350): 動脈系—上行大動脈・大動脈弓・胸大動脈				王静舒
7回目	内臓器系Ⅱ循環器系((Page350-354): 静脈系				王静舒
8回目	内臓器系Ⅲ呼吸器系(Page360-366): 鼻、咽頭と喉頭の構造				王静舒
9回目	内臓器系Ⅲ呼吸器系(Page366-369): 肺の構造、胸膜と縦隔の構造				王静舒
10回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page372-373): 唾液腺、咽頭及び食道の構造				王静舒
11回目	内臓器系Ⅳ消化器系(Page375-378): 腸の構造				王静舒
12回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page384-386): 泌尿生殖器系の発生、腎臓の構造				王静舒
13回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page390-392): 男性生殖器				王静舒
14回目	内臓器系Ⅴ泌尿生殖器系(Page390-396): 付属生殖腺				王静舒
15回目	内臓器系Ⅵ内分泌(Page401-404): 副腎、睪島、視床下部及び腎臓、消化管の内分泌機能				王静舒
教科書及び参考書	標準理学療法学・作業療法学 解剖学(第5版)(医学書院)				
成績評価	期末試験(筆記試験)(60%)、授業内確認テスト(15%)及び提出課題(10%)、出席(15%)などで総合的評価				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
①授業前、予習が大事！初耳の言葉を繰り返し音読してみよう ②授業中、メモ&ノートをしっかり記録しましょう。授業内容理解に努めましょう ③授業中、質問に対して積極的に考えて答えましょう ④授業後、授業内容を振り替えながら、配布資料を完成しましょう ⑤毎日朝昼晩、最低10分間、解剖学の暗記時間を設けてみましょう ⑥毎回授業前の小テストを真面目に挑んでみましょう					